

# 10年後、その先の未来のために 気候市民会議を開催しました

**開催概要** 市は、地球温暖化を食い止めるべく、気候非常事態宣言を発出し、2050年までに地球温暖化の原因である二酸化炭素排出を実質ゼロとする「ゼロカーボンシティ」に向けてさまざまな取り組みを実施しています。ゼロカーボンシティ実現に向け、気候危機に対し、「自分としてできること」「地域でできること」等を市民同士で考え、話し合うための場として計3回開催しました。

**対象** 無作為で抽出された市民(約30人)で構成



詳細は市HPへ

## 基調講演

第1回目(7月6日開催) 第2回目(8月2日開催)



「気候変動問題の現状と将来、その対策」  
講師：法政大学名誉教授 田中 充氏



「家庭部門の脱炭素について」  
講師：株式会社住環境計画研究所 主任研究員 岡本 洋明氏

## 第3回目(9月6日開催)



# 環境・みどりアンケートの結果(一部抜粋)

ご回答いただきましたみなさま、ご協力ありがとうございました

環境・みどりについて、市民の皆さんの認知度や満足度、ご意見を伺い、第3次小金井市環境基本計画、第2次小金井市地球温暖化対策地域推進計画および小金井市みどりの基本計画の中間見直しにおける評価に反映させるため、アンケートを行いました。

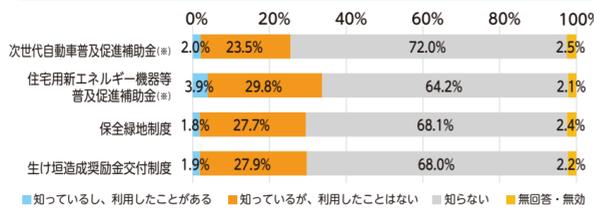
- 対象：市内在住の18歳以上で無作為に抽出した3,000人(外国籍の方90人を含む)
- 回答者：1,078人(回答率35.9%)
- 期間：令和7年6月23日～7月16日
- 方法：調査票を郵送、返信用封筒にて回収(紙面)およびインターネットで回答(WEB)
- ※令和8年3月末に、詳細を含めた結果の報告を市HPで公表します



アンケート結果(速報版)

## 01 環境・みどりに関する補助制度の認知度

アンケート3 「環境保全活動への参加状況及び小金井市の取組の認知度について」の結果より抜粋



「知らない」と回答した方が6割以上でした。市報、市HPなどを活用し、多くの方に知っていただき、幅広く活用されるよう、周知してまいります。(※の補助金は令和7年度は予算上限となったため終了しました)

補助制度の一部のご紹介(要件など詳しくは二次元コード参照)

### 保全緑地制度

樹木、生け垣、緑地を保全緑地として指定し奨励金や租税減免等を行います。



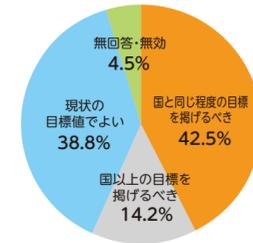
### 生け垣造成奨励金交付制度

生け垣を新しく造る場合の費用を助成します。



## 03 温室効果ガス排出削減目標について

アンケート9 「気候変動対策について」の結果

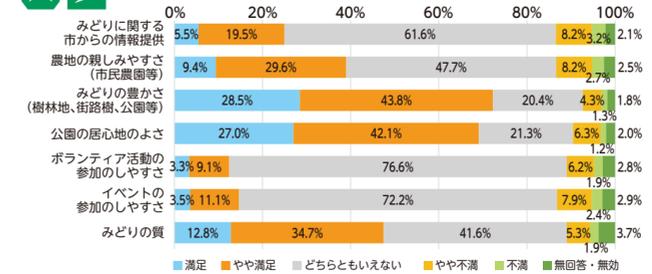


「小金井市における現在の温室効果ガス排出削減目標は、2050年カーボンニュートラルと国と同じであるものの、中期目標である2030年度においては温室効果ガス排出26%削減(2013年度比)をめざすとしています(国の目標は46%削減)。2030年度における小金井市の目標数値について、どのように考えますか。」という設問に対し、国と同様以上という回答が6割弱となりました。

現在、計画の中間見直しを実施しており、アンケート結果を踏まえ、中期目標の見直しを検討しています。

## 02 市のみどりの施策の満足度

アンケート8 「小金井市のみどりについて」の結果より抜粋



「ボランティア活動の参加のしやすさ」、「イベントの参加のしやすさ」の項目で満足、やや満足と回答した方が2割に満たない状況でした。市報、市HPなどを活用し、多くの方に知っていただき、参加しやすくなるよう工夫してまいります。

登録制の環境美化サポーターの活動以外のイベント参加型の公園緑地ボランティアのご紹介

- ・10/26 梶野公園花壇植え替えイベント
- ・11/15 栗山公園花壇植え替えイベント

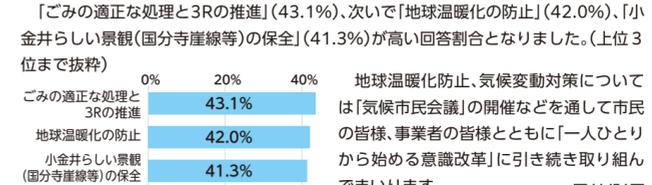


このほか公園や緑地イベントも企画中で、市報や市HP、公式LINE、市立公園等指定管理者HP、インスタグラムでもお知らせしていきます。

公園管理者 イベントページ

## 04 今後、重視すべき取組について

アンケート5 「今後重視すべき取組について」の結果より抜粋



また、小金井らしい景観について、国分寺崖線内にある滄浪泉園は、小金井市の歴史と共に歩んできた「はけと湧水」を巧みに生かした由緒ある緑地です。園路を整備し散策しやすくなりました。ぜひ、ご来園ください。



滄浪泉園

## 会議での 主なご意見 (一部抜粋)

### 再生可能エネルギー・省エネルギー

- 「自分ごと」とする行動変容の促進
- HPでカーボンニュートラル情報のプラットフォーム作成
- ゲーム感覚で再エネ・省エネを学ぶ機会を創出!

### 公共交通・移動手段(EV化、自転車等)

- 補助金制度のさらなる周知
- 電気自動車充電設備の充実
- 家用車の利用を控え、徒歩、自転車での移動、配送サービスの活用

### 緑地の保全・創出

- 公園を活用したイベント実施による緑の周知・整備
- グリーンカーテンの推進
- 市内事業者と協力しての家庭菜園ワークショップの実施

### 環境啓発と教育・学習情報発信とコミュニティ

- 有名企業やインフルエンサーとの協力による広域な情報発信による幅広い世代への理解促進
- インセンティブなどによる意識啓発



## 気候市民会議から 白井市長へ提言書が 手渡されました

気候市民会議を代表し、並木さんから提言書が手渡されました。

### 白井市長メッセージ

大人の責務として気候変動に対して策を講じ、将来世代のために地球環境を残していくことが重要です。提言書をしっかり受け止め、施策に活かしてまいります。市民の皆様、特に若い世代の方々が行動変容できるプレイヤーになり、地球環境を考えるきっかけになるような取り組みを引き続き行っていきたいと考えています。暑い中、真剣に議論を交わしていただきありがとうございました。

### 参加者の声(一部抜粋)

- 市民として小金井市の未来に繋がる会議に参加できてよかったです。普段は見えて見ぬふりをしてしまっている環境問題に向き合う時間をいただきありがとうございました。
- 未来の子どもたちに誇れる気候を!

## 表紙 用語 解説

**【気候非常事態宣言】**  
2050年までにゼロカーボンシティをめざし、2022年1月に発出



**【1.5℃目標】**  
産業革命以前と比べて世界の平均気温上昇を1.5℃に抑える努力を追求すること

**【41.8℃】**  
日本の観測史上最高気温(令和7年8月5日群馬県伊勢崎市で記録)

**【地球温暖化対策地域推進計画】**  
温室効果ガス排出削減施策を推進する計画

**【熱中症警戒アラート】**  
熱中症の危険度を認識してもらうことを目的に、暑さ指数33以上と予測した場合に発表されるもの

**【気候変動への「適応」】**  
猛暑による熱中症や浸水被害等の増加など、さまざまな気候変動の影響に備えること

問い合わせ 環境政策課環境係(☎042-387-9817)

市役所の開庁時間は、原則平日午前8時30分～午後5時です。(正午～午後1時除く) 各種申し込みは、開庁時間または各施設開館時間内にお願います

# こがねい環境フォーラム地球沸騰!?

11月14日(金)～16日(日) 小金井 宮地楽器ホールで開催!

自然と人が共生できる社会をめざすため、都市に暮らす私たちができることを考えるフォーラムを開催します。市報10月1日号でお知らせしたイベントのほか、次のワークショップも開催しますので、ぜひ、ご参加ください。

- ▶11月15日(土) 間伐材にレーザー彫刻をしてみよう
- ▶11月16日(日) 森の香り袋作り

※いずれも当日先着順・定員有り

環境フォーラムのタイムスケジュール等詳細は、右記二次元コードをご覧ください。



新庁舎の情報はこちらから確認できます

